

## 一般社団法人日本粘土学会 平成 30 年度総会議事録

開催日時：平成 30 年 9 月 10 日（月）10:50～11:35

開催会場：早稲田大学 西早稲田(理工)キャンパス 52 号館 204 教室（東京都新宿区大久保 3-4-1）

出席者数：出席正会員：56 名、委任状提出正会員：27 名、合計：83 名

成立確認：正会員総数：299 名、通常議題での定足数（正会員総数の 1/5）：60 名

よって、平成 30 年度総会の開催は成立

1. 開 会：河野常務委員長より 10 時 50 分に総会の開会が宣言され、次に篠原庶務委員から本日の総会は正会員出席者（含委任状）83 名で、通常議題のための定足数 60 名を満たしていることが報告された。
2. 会長挨拶：八田会長による挨拶が述べられた。
3. 議長の選任：河野常務委員長より議長として八田会長が推薦され、満場一致で承認された。
4. 議事録署名人の指名：河野常務委員長より、千野副会長と小暮副会長を議事録署名人とすることが提案され、満場一致をもって承認された。

### 5. 審議事項

#### 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告

各担当常務委員より、平成 30 年度実施事業について、次の各事業項目ごとに実施状況の報告が行われた。1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 参考粘土試料、5. 広報、6. 渉外、7. 表彰、8. 研究促進、9. 庶務、10. 学会誌等の電子化推進、11. 常務委員会及び理事会。次に議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

#### 第 2 号議案 平成 30 年度収支決算報告及び監査報告

志々目会計委員より、平成 30 年度収支決算書、参考粘土試料決算、学術振興積立金決算、貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書についての説明が行われ、次に月村監事より、平成 30 年度監事監査報告が行われた。その後、議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

#### 第 3 号議案 平成 31 年度事業計画

各担当常務委員より、平成 31 年度事業計画について次の各事業項目ごとに実施予定内容の説明が行われた。1. 学術雑誌の編集と発行、2. 研究発表会・見学会等の開催、3. シンポジウム・セミナーの開催、4. 参考粘土試料、5. ホームページ、6. 国際協力、7. 表彰、8. 研究促進、9. 庶務、10. 学会誌等の電子化推進、11. 常務委員会及び理事会。次に議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

#### 第 4 号議案 平成 31 年度収支予算

志々目会計委員より、平成 31 年度収支予算の内容が説明された。次に議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

#### 第5号議案 平成31・32年度理事の選任

議長より、定款第21条及び役員選出規程に従って平成31・32年度理事候補者として下記の会員28名を選出したことが説明された。その後、定款第17条第3項の規程に基づき、議長が本議案の一括決議について諮り、満場一致をもって一括決議の同意が得られた。そのため、議長は候補者全員について賛否を諮り、候補者全員が満場一致をもって平成31・32年度理事に選任された。

伊藤弘志（中間貯蔵・環境安全事業(株)）、蛭名武雄（産総研）、大河原正文（岩手大学）、大川政志（沼津工業高専）、太田俊一（トピー工業(株)）、岡田友彦（信州大学）、小口千明（埼玉大学）、亀島欣一（岡山大学）、河野元治（鹿児島大学）、川俣 純（山口大学）、桑原義博（九州大学）、笹井 亮（島根大学）、寒河江竹弘（日本ポリケム(株)）、佐藤 努（北海道大学）、鈴木憲子（昭和薬科大学）、鈴木正哉（産総研）、高木慎介（首都大学東京）、高橋範行（水澤化学工業(株)）、手束聡子（千葉科学大学）、中川昌治（高知大学）、中戸晃之（九州工業大学）、日比野俊行（産総研）、万福裕造（農研機構）、牧野知之（東北大学）、森下智貴（(株)大林組）、山崎淳司（早稲田大学）、横山信吾（電力中央研究所）、渡辺雄二郎（法政大学）

#### 第6号議案 平成31・32年度会長の選任

議長より、定款第21条及び役員選出規程に従って平成31・32年度会長候補者として山崎淳司会員を選出したことが説明された。その後、議長が本議案について賛否を諮り、山崎淳司会員が満場一致をもって平成31・32年度会長に選任された。

#### 第7号議案 平成31・32年度監事の選任

議長より、定款第21条及び役員選出規程に従って平成31・32年度監事候補者として月村勝宏会員及び志々目正高会員を選出したことが説明された。その後、定款第17条第3項の規程に基づき、議長が本議案について候補者ごとに賛否を諮り、月村勝宏会員及び志々目正高会員が満場一致をもって平成31・32年度監事に選任された。

#### 第8号議案 名誉会員の推薦

議長より、岡田 清会員の名誉会員への推薦理由が説明され、名誉会員として承認することの提案がなされた。次に議長が本議案について諮り、異議なく満場一致をもって承認された。

## 6. 報告事項

### (1) 平成30年度学会賞等の受賞者

議長より、平成30年度日本粘土学会学会賞等の受賞者について、次のとおり報告された。

学会賞 高木慎介（首都大学東京 大学院都市環境科学研究科）

功績賞 坂本尚史（倉敷芸術科学大学 危機管理学部）

奨励賞 黒田義之（横浜国立大学 大学院工学研究院）

奨励賞 敷中一洋（産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門）

技術賞 上原元樹（公益財団法人鉄道総合技術研究所）

論文賞 K. Takahashi, R. Ishii, A. Suzuki, T. Nakamura, M. Yoshida, and T. Ebina : Clay Science, 21, 1-6 (2017).

論文賞 金城和俊、島田晴加：粘土科学 第 56 卷 第 1 号 1-7 (2017).

(2) 平成 30 年度学術振興賞の受賞者

議長より、平成 30 年度日本粘土学会学術振興賞受賞者について、次のとおり報告された。  
東 裕貴 (山口大学大学院 創成科学研究科 地球圏生命物質科学系専攻 修士2年)

(3) 第 62 回粘土科学討論会の開催状況

山崎実行委員長より、第 62 回粘土科学討論会の開催状況について次のとおり報告された。  
講演数は会長講演、特別講演 1 件、シンポジウム講演 5 件、一般講演口頭発表 38 件、ポスター発表 37 件。参加登録数は、正会員 (含シニア会員, 名誉会員) 84 名、学生会員 16 名、共催学会員 13 名、共催学会学生会員 5 名、非会員 13 名、学生非会員 10 名。

(4) その他

特になし

7. 閉 会

以上をもって本総会における全議案の審議及び報告を終了したので、議長は 11 時 35 分に閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに記名押印する。

平成 30 年 9 月 13 日

一般社団法人日本粘土学会 平成 30 年度総会

議 長 八 田 珠 郎 ㊞

議事録署名人 千 野 裕 之 ㊞

議事録署名人 小 暮 敏 博 ㊞